

令和6年度 名古屋市立大学における動物実験に関する情報

1.動物種及び動物数(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

動物種	期間当初の匹数	導入匹数(*1)	使用匹数(*2)	期間末の匹数
マウス	119,145	19,231	19,551	118,825
ラット	1,117	1,298	2,172	243
ウサギ	3	3	3	3
モルモット	18	0	3	15
ハムスター	0	2	0	2
マーモセット	30	4	12	22
トカゲ類	0	0	0	0
カメ類	0	0	0	0

*1 購入や出生等により増加した匹数

*2 処分数や譲渡数等の合計

<参考>

動物種	期間当初の匹数	導入匹数(*1)	使用匹数(*2)	期間末の匹数
カエル	40	55	47	48

2.飼養保管施設数

飼養保管施設数(*3)

23

*3 令和7年3月31日現在

3.主要飼養保管施設名称

実験動物研究教育センター(桜山キャンパス)

実験動物飼育施設(田辺通キャンパス)

4.令和6年度承認件数

承認件数(*4)

199

*4 複数年承認もあることから、件数は令和6年度を承認期間に含む計画の合計。

5.令和6年度教育訓練実績

講習会名	受講者数(人)	実施日時
医学研究科動物実験規程講習会(第102回)※薬学研究科3名含、理学研究科1名含む	28	4月11日(木)
薬学研究科 動物実験飼育施設 利用講習会(継続)	227	4月19日(金)
薬学研究科 動物実験飼育施設 利用講習会(新規)	5	4月19日(金)
医学研究科動物実験規程講習会(第103回)	11	7月12日(金)
医学研究科動物実験規程講習会(基礎配属)	86	7月18日(木)
薬学研究科 動物実験規程講習会・動物実験飼育施設 利用講習会(新規)	72	10月25日(金)
医学研究科動物実験規程講習会(第104回)※理学研究科3名含む	14	10月9日(水)
医学研究科動物実験規程講習会(第105回)	12	2月4日(火)
	合計	455

6.教育訓練実施内容の概略

講習会名	実施内容概略
<p>医学研究科動物実験規程講習会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関連法令, 指針等, 本学の定める規程等 ・動物実験等の方法に関する基本事項 ・実験動物の飼養保管に関する基本事項 ・安全確保及び安全管理に関する事項 ・人獣共通感染症に関する事項 ・その他
<p>医学研究科動物実験規程講習会 (基礎自主研修)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書等の作成を行なわないことから、内容は上記の簡易版
<p>薬学研究科動物実験飼育施設利用講習会 (新規)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関連法令、指針など、本学の定める規程 ・動物実験などの方法に関する基本事項 ・実験動物の飼養保管に関する基本事項 ・安全確保および安全管理に関する事項 ・人獣共通感染症に関する事項 ・動物舎の利用方法と注意事項 ・動物舎管理スタッフの紹介(KAC職員)
<p>薬学研究科動物実験飼育施設利用講習会 (継続)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安楽死の意義と方法 ・実験動物の福祉・愛護と3Rの原則 ・微生物感染症対策について ・動物舎の利用について注意事項の再確認 ・動物舎管理スタッフの紹介(KAC職員)

7.動物実験委員会の構成(3区分)

令和6年4月1日現在

役割(*5)	所属	専門分野
①	薬学研究科	イオンチャネル分子薬理学/循環器薬理学/平滑筋薬理学
②	医学研究科	実験動物学/病態医化学
②	医学研究科	機能組織学
①	薬学研究科	分子薬理学/循環薬理学
①	理学研究科	分子生理学/運動分子生物学
③	経済学研究科	企業統治/ファイナンス/証券市場
③	人間文化研究科	ソーシャルワーク/精神保健医療福祉
③	芸術工学研究科	都市解析/伝統的集落
③	看護学研究科	循環管理/いたみ治療/診療看護師/看護師特定行為
③	データサイエンス学部	薬系化学/創薬科学/システムゲノム科学/ゲノム生物学/経営学/技術経営/知的財産マネジメント
③	事務局	

※役割とは、文部科学省の指針に示された以下のことを示す

- ①動物実験等に関して優れた識見を有する者
- ②実験動物に関して優れた識見を有する者
- ③その他学識経験を有する者